

ちづ 智頭 議会 だより



町の花
どうだんつじ

鳥取県智頭町議会

第169号

発行：令和7年1月21日

リニューアルした白亜の塔の前で執り行われた
「杉神社例大祭」 令和6年10月27日



碑文

「智頭の緑化は伊達ではないぞ
万本植えて生き抜くぞ」

☆ 令和6年12月 **定例会** ...P2

☆ **政策提言・発議9号** ...P3

特集

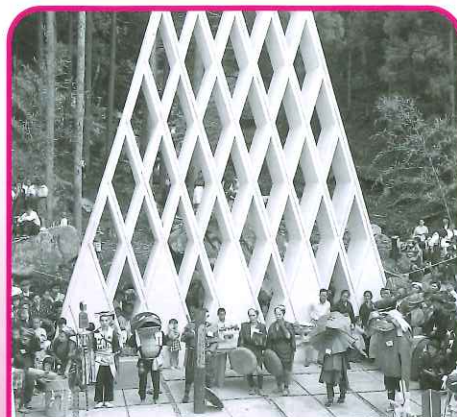
☆ **智頭町議会議員になるには!!** ...P4

☆ **4人の議員が一般質問** ...P5~

☆ **各常任委員会の報告** ...P8~13

☆ **町民の声(富沢地区)** ...P16

智頭の思い出シリーズ58



スギをかたどった白い塔、スギの精霊を祀っており、昭和30年に米井信二郎氏が私財を投じて建設した。塔の奥に流れる滝は「竜谷の滝」と呼ばれ、滝大明神を祀る信仰の場として親しまれている。

12月定例会

補正予算を可決!!

第4回12月定例会(12月5日から12日)が8日間の会期で行われ、専決処分3議案の承認を行い、令和6年度補正予算や条例改正など12議案を審議し、原案どおり可決しました。

補正予算の主な内容は次のとおりです。
(※会計間の繰入・繰出の他、各費目に共通して標準報酬月額額の改定、児童手当制度改正などに伴い人件費を調整)

補正予算額(一般会計)	3,970万3千円
補正予算額(特別会計・企業会計)	1億894万2千円

智頭町和子牛飼料緊急支援補助金

支援の対象はいつから?
本年4月以降に市場に出たものが対象。

執行部 飼料代高騰に伴う支援(25頭分) **25万円**

空き校舎等利活用実践事業費補助金

校舎全体の対策か?
予防と対策が必要な箇所に対応する。

執行部 旧山形小学校の校舎シロアリ対策経費 **354万8千円**

高校魅力化事業補助金

女子寮の改修の内容は?
個室化するための壁設置や床の修繕。

執行部 智頭農林高校協働連携事業として女子寮開設に伴う経費補助など **95万円**

共助交通運行委託料

委託料増の内訳は?
ドライバー賃金・保険・タブレットの使用料。

執行部 運行実績の増に伴う委託料の増額 **400万円**

政策提言

議会が町へ5項目を提言

令和7年度の予算編成に向けて、次の事業・施策のさらなる充実、強化を図るよう提言しました。

- ①人口減少対策の強化
 - 若者定住住宅の充実
 - 移住・定住支援策の充実
 - 結婚・子育て支援策の充実
- ②商工労働・観光対策
 - 地元企業や商店の事業継承・支援の推進
 - 物価高騰における経済対策の充実
 - 新たな観光振興策の確立
- ③持続可能な農業振興の強化
 - 担い手確保に対する支援と体制づくりの強化
 - 遊休農地対策支援の強化
- ④智頭林業の再生に向けた独自政策の強化
 - 山林バンクの有効活用・拡充
 - 複業協同組合の林業への事業拡充
- ⑤公共交通システムの充実と利便性の向上

発議第9号

智頭町議会議員の議員報酬の特例に関する条例の一部改正について

提案理由(抜粋)

令和3年7月30日から施行することとしていた議員報酬の増額は、新型コロナウイルス感染症の影響による町内企業の経済状況を考慮し、特例条例による報酬減額で対応してきた。

新型コロナウイルス感染症も法的に位置付けが5類に移行し、自粛や行動制限も無くなり、徐々に町内の経済状況も持ち直しつつあると判断する。

不安定な世界情勢による物価高騰が続く中、鳥取県の最低賃金も引き上げられ、民間企業も賃上げが広がってきている。しかし、これまでの議会報告会でも段階的増額を協議するとしていたことも踏まえ、令和7年7月30日からの2年間、議員報酬を11%減額する。

条例の主な内容

議員報酬の月額を
一般議員：249,200円
(条例280,000円を11%減額)

条例の改正・一部改正

- 智頭町病院事業の設置等に関する条例の一部改正
- 智頭町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の廃止
- 鳥取県町村総合事務組合規約の変更

財産の無償譲渡



沖代集会所

- 無償譲渡する財産
 - ▼▼▼沖代集会所施設
 - ▼▼▼本折森林保存会
- 無償譲渡契約の相手方

【無償譲渡の目的】
耐用年数が超過した当該建物及び、その敷地について、行政経営の効率化及び集落活動の活性化を図るため。

陳情の審査結果

件名(要約)	提出者(要約)	審査結果
① 河四地内、公衆用道路の水路水浸食による道路陥没修繕についての要望	河四町内会長 寺谷 浩一	採 択
② 町道新見・惣地線一部の除雪願いについて	新見部落区長 河村 幸寿 惣地部落区長 西尾 義博 消防分団長 西尾 文伴 他 住民一同	趣旨採択

【趣旨採択の理由】

願意については理解できるが、既に貸与されている除雪機の活用による除雪の状況を踏まえて、趣旨採択とする。

■ 陳情書は定例会が始まる10日前までに提出ください。(土・日・祝日を除く)



詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。

TEL: 75-3115
gikai@town.chizu.lg.jp

次回の定例会は 3月6日から開催する予定です

陳情 受付

4人の議員が一般質問に臨みました!!

議員名 / 質問内容	議員名 / 質問内容
安道 泰治 1. 農業振興について 2. 観光事業について	北川 貴将 1. 将来の財源の確保について 2. 移住・定住施策について
大河原 昭洋 1. 地方創生2.0について 2. 今後の財政運営について	岡田 光弘 1. 新たな地方創生について 2. 智頭らしい高齢者サポートの推進について

※一般質問の録画をスマートフォンや自宅のパソコン・IP告知端末で見ることができます!

■ スマートフォン・パソコンを使って検索

QRコードの読み取り



智頭町議会録画放送

検索

■ IP告知端末で視聴

- ① ホーム画面
- ② 次ページ
- ③ 智頭町議会



②次ページをタッチする

上記の順番でタッチして下さい。「智頭町議会録画放送」の画面が表示されます。

議員のなり手不足が叫ばれている あなたの声を町政に反映させよう!

智頭町議会議員になるには

議員になるには立候補の届け出をして、選挙で当選しないといけません。選挙に出るためには下記の立候補条件があります。

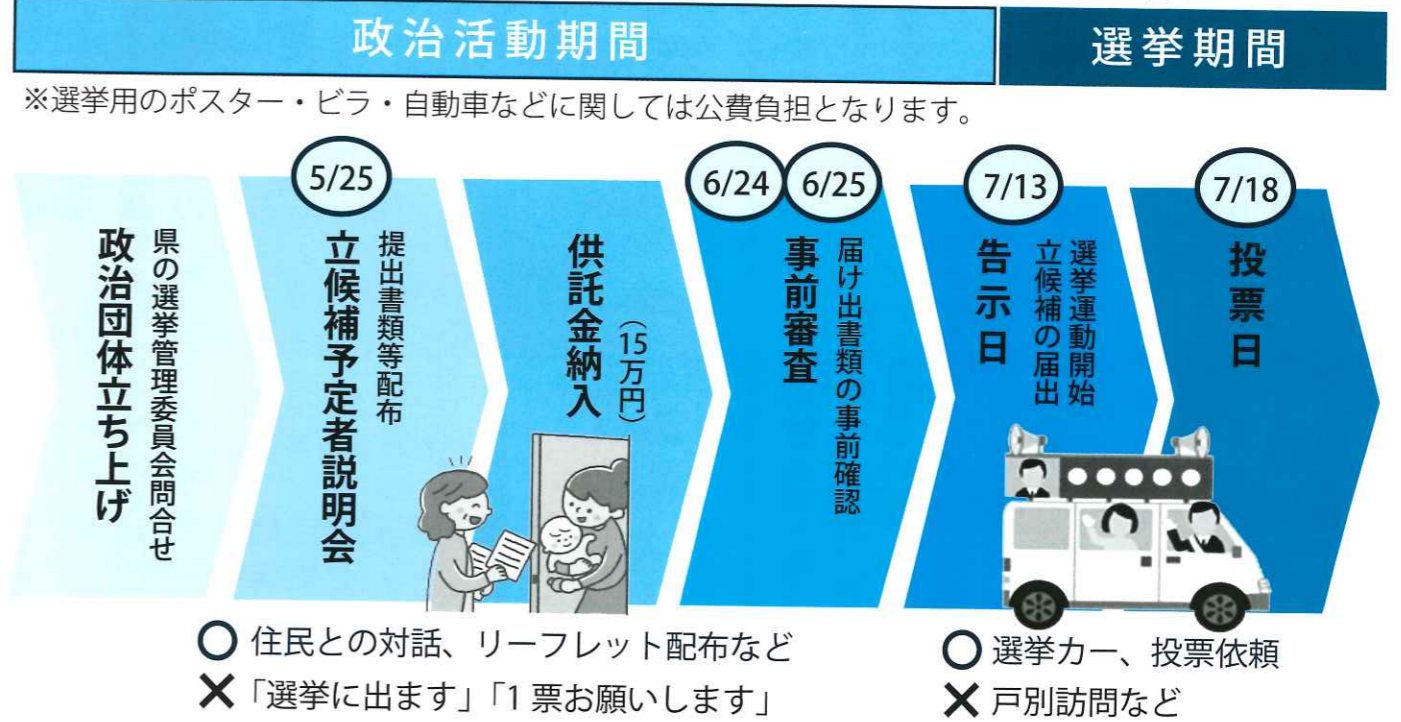
条件

日本国民であり、年齢が満25歳以上であること

智頭町選挙権を持っていること

(引き続き3か月以上智頭町に住所のある者)

◆ スケジュール目安 (2021年7月18日執行 智頭町議会議員一般選挙の例)



2つの期間の違いについて

■ 選挙運動期間 … 「1票お願いいたします」とハッキリ言える活動期間は告示日から投票日前までの5日間だけ。告示日前の選挙運動は法律(公職選挙法)で禁止されているので気をつけましょう。

■ 政治活動期間 … 告示日前は選挙運動はできませんが、政治団体を立ち上げて政治活動を行うことは可能です。多くの人に存在を知ってもらうため、候補者のほとんどは事前に政治団体を立ち上げて活動しています。

当選後のながれ

- ▶ 7/19 … 当選証書付与式
- ▶ 7/27 … 新人議員説明会・議会事前説明会

用語解説

「選挙期間中の戸別訪問の禁止」

一軒ずつ家を訪問し、特定の立候補者や政党への投票を依頼する行為を「戸別訪問」と言います。選挙期間中の戸別訪問は公職選挙法で禁止されています。



安道 泰治

産業振興

遊休農地対策強化が必要
町長／10年後を見据えた
地域計画の策定を進める

問 「令和の米騒動」と言われるほど、米の販売価格の高騰や不足で、消費者にとっては大変な年であったと思う。反面、農家にとっては買取り価格が約1・5倍となり、良い年となったかもしれない。本町でも後継者不足や高齢化による遊休農地対策強化をどのように行っていくのか。

答 町長 集落での話を進めながら、10年後を見据えた地域計画の策定を進めているところであり、地域計画の中で守るべき農地を明確にしたうえで、支援策を検討し、施策に鋭意取り組んでいく。



町内に拡大する遊休農地

問 10年後を見据えて取り組む中で、豪雨や災害により水路に水がこない場所がある。早急な対策が必要と考えるが、その対応策は。

答 町長 中山間の直接支払いや、多面的な機能を回復するような事業がある。加えて新たに「みんなが守る村づくり基盤整備事業」などで対応していく。



北川 貴将

移住定住施策

移住定住支援の見直しは
町長／対応していかねばと感じる

問 様々な移住・定住支援がある中で、今後、人口減少対策や物価高騰の観点から、制限の緩和や金額の見直しの必要性を感じるが、町長の所見を問う。

答 町長 様々な支援対策は、創設時の状況等々がある。時代が変わればその流れに合わせて必要性があり、対応していかねばならないと感じる。

答 町長 家一軒壊してみても200万円、300万円軽くかかる時代になって



山形地区にあるお試し住宅(郷原地内)

問 補助金が全てではなく、来て良かった町づくりの為に、移住者に対しての調子伺いなどの定期連絡が必要ではないか。

答 町長 移住後については、各種相談に応じて専門部署や関係機関など地域の世話役の方々までしっかりとつなぎ対応している。



大河原 昭洋

地方創生2.0

具体的に取組む内容は
町長／安定した雇用の
体制づくり

問 鳥取県初となる石破茂総理大臣が誕生し、地方こそ成長の主役と述べられ、その最重要政策として地方創生2・0を再起動させると宣言された。本町の地方創生に向け、どのようなことに取り組もうと考えているのか。

答 町長 人口減少対策、自然減少対策が必要と考えている。子どもを安心して産んで育てる環境づくりが肝要。林業・農業従事者数も伸び悩んでいる。安定した雇用の体制づくり、担い手や後継者の確保対策が重要と考える。

問 複業協同組合は本町のような地方の経済価値を高



活躍が期待される複業協同組合

答 町長 優秀な外部人材を地域活性化企業人として、都市部から9人が来ていた。関係人口の増加や活動にも尽力していただいている。今後は1年を通じての仕事の確保と収入を上げてもらえる仕組み作りが重要。人、企業、まちが連携して具体的に運営できるような状況が必要とされている。



岡田 光弘

新たな地方創生

地方創生2.0に
町長／ともに更なる
充実を目ざす

問 地方創生2・0では、人口減少の克服と地域経済の活性化が重要なポイントと考える。若者や女性を選ぶ町づくりと合わせ、どのように取り組んでいくのか。

答 町長 本町が抱える課題解決のビジネス提案を受け、事業化することで新たな雇用も生まれると認識する。複業協同組合などの取り組みで魅力ある職場づくりも可能ではないかと考える。地域課題解決をテーマとしたリーダー育成キャンプなどにも若い職員が入り一緒に研究している。

問 少子高齢化が急激に進む中で、社会環境も大きく変化した。今後高齢者サポ



総合窓口「ふくりん」があるほのほの

ートで何を重視するか。また、総合窓口「ふくりん」などの機能強化、周知をどう図っていくのか。

答 町長 取組み方としては、強みはさらに活かしつつ、弱い部分を克服していくダブルアプローチで事業を進めていきたい。また総合窓口は、皆様に周知しさらにこちらからも出向いていく体制を整えていく。

バイオマス集積基地とバイオマスボイラーを活用した農業を視察

11月8日

真庭木材事業協同組合
真庭バイオマス集積基地第2工場

敷地面積25,000㎡の広大な土地に高さ13mの巨大な備蓄倉庫があり、トレーラーや大型ダンプが荷物を上げても妨げにならない。1台1億円の破砕機が3台、1,800万円のグラップルを数台保有しており、初期投資は約10億円と担当者にお聞きした。冬の材料として素材の備蓄も多く集めてあった。また、一般材と未利用材により、補助金の金額が違うのに驚いた。本町にチップ工場を建てるかと仮定して考えてみると、移動式の破砕機とグラップル導入が必要となり、木材関係の共同会を作り、国、県、町の補助金を最大限に利用すれば、



林地残材や枝葉を加工しバイオマス燃料へ

雇用の拡大や未利用材の有効活用になり、ひいては脱炭素や環境問題にも大きく貢献できるのではないかと考える。

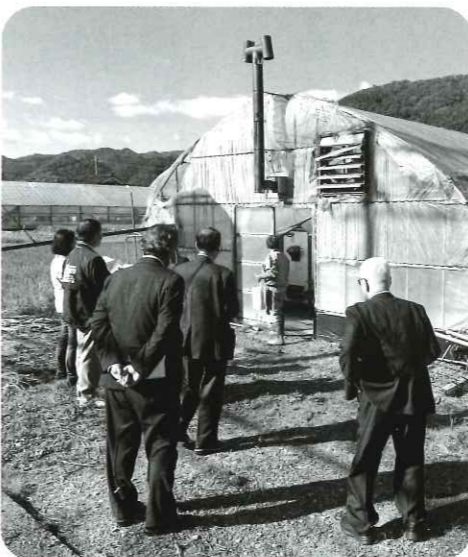
この事業は、地域で出る林地残材をいかに付加価値をつけて、地域で循環させ、経済に結び付けるかという視点でスタートしたため、おのずと身の丈にあったスケールでの展開を目ざされていたという点は、本町での今後の事業展開にも参考になると感じた。

地域での資源循環型のモデルであり、域内の木材事業者が、今までのコストをかけて捨てていたものを少しでも経済的に価値のあるものにして地域の中で循環していこうとする取り組みである。軽トラで搬入する地域の一般市民から、10tダンプで搬入する企業型の事業者まで混在しており、このような取り組みをいかに持続可能、安定的なものにしていくかが大きな課題であり、行政の課題でもあると感じた。

※グラップルとは：木を掴んで移動させるための作業機。

清友園芸

バイオマスボイラーを稼働していたのは数年だけで、現在は利用を辞めているとのことであった。理由としては、温暖化のため、冬場にボイラーを使うメリツトがなくなってきたことや、大規模の農家が栽培を始めたため、価格が安くなつてしまったことが挙げられた。また、機械の故障が多く、メンテナンスの負担が大きいのという説明も受けた。多くの事業者が撤退した背景には、メンテナンスの大変さが影響しているようであった。今後については、このあたりの維持管理の改善について検討する余地があるのではないかと感じた。



バイオマスボイラーを導入した農業ハウス

10月15日

月例委員会

所管各課の事業進捗状況などについて、質疑を行いました。

主な質疑

Q 鹿による食害が多いと聞いているが、キャロウェイの森等で植樹したものの防止対策は。

A 植栽するにあたっては、鹿などが入らないような処置をしている。完璧とは言えないが、致命的なダメージにはなっていない。

Q 在宅福祉対策事業で、支え愛マップ事業の見直し対象集落は何集落か、また、変更点の内容について。

A 新たな危険箇所は今のところ聞いていない。見直しは、支援のいる人、支援できる人の更新と考えている。ほとんどの集落が、終わっていると考えている。

11月12日

月例委員会

所管各課の事業進捗状況などについて、質疑を行いました。

主な質疑

Q 危険木事前伐採計画の進捗は。

A 今年度は、板井原と新見で行う。雪害による倒木で電線等に影響が発生

Q するおそれのある場所を選定しており、地元の要望も含めた判断になる。



県道智頭用瀬線の危険木伐採作業

Q 作業道を入れた中での間伐を行った後の下流域の土砂の流出が問題になっている。以前にもあったが、指導等が必要ではないか。

A 作業道検査等の際に指導はしているが、今後も必要な指導は行っていく。町としての対応も必要だが、保安林の作業許可というプロセスを経て、県の許可を得ているので、県と連携しながら必要な指導を行っていく。

Q 10月25日に結ばれた協定とはどのようなものか。

A 鳥取県東部保健医療圏の医療連携に係る基本協定が結ばれた。鳥取県、鳥取市、岩美町、智頭町、日本赤十字、鳥取大学と結ばれている。東部所在の病院における安定的な医療体制の確保に向けた協定である。

12月10日

月例委員会

所管各課の事業進捗状況などについて、質疑を行いました。

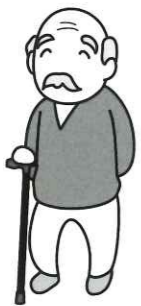
主な質疑

Q 今年度の小型歩道除雪機の貸与は。

A 10集落 下中村・河四・郷原・上町・米原・市瀬・真鹿野・岡田・口波多・早瀬

Q マイナ保険証を保有していない場合、受診はどうすればよいか。

A 保険証の発行元から「資格確認書」が交付され、引き続き保険診療を受けられることができる。



検討すべくキャッシュレス事業先進地の

庄原市に調査視察へ

10月24日

キャッシュレス事業について慎重に審査するため調査視察を智頭町商工会とともに広島県庄原市で行った。庄原市の地域版電子カード事業は、住みよい地域づくりを目ざしていくことが必要であることから、「商業振興」「健康」「安心安全」「観光振興」の4つを柱とした事業を実施し、持続的に地域を存続させることを目的としてできた事業であった。

導入費用は、キャッシュレス決済システム構築分が約1億1千7百万円であり、加盟店の負担については、売上額の1・5%の手数料となっている。その手数料が買い物などで付与されるポイントやキャンペーン等を行う経費として利用され、事業者・利用者双方に還元されている。

導入効果として、事業実施時の加盟店は約50店舗であったものが、現在では約70店舗に増加しており、カードの取得率も90%となっている。これまでの消費額は年間約30億円から36億円で推移している。

※キャッシュレスとは：現金を使わずモノやサービスの支払いをすること。



庄原市役所会議室にて

課題としては、大型店舗やコンビニなどが未加盟になっていることなど利便性向上があげられた。商業振興の視点にとどまらず、利便性を高め町民に混乱をきたさないためにも1枚のカードで多くの決済が出来るようなシステム構築が必須であり、事業者、商工会、行政の議論と運営主体の覚悟が求められる。運営に関しても町内各店舗の協力は大きい必要があることや財源確保など、より一層の分析と調査が必要であり、慎重に検討しなければならないと改めて感じた。

10月15日

11月19日

12月9日

月例委員会

所管各課の事業進捗状況などについて、質疑を行いました。

主な質疑

Q リフォーム助成について、急激に申し込みが増えたが、どのような要因が考えられるか。

A 補正のタイミングでの全戸放送や事業者の口コミでリフォーム助成制度があると広く周知できていると考える。

Q 本町で開催された企業研修で提案された蒸留酒クラフトジン「常盤」の販売状況は。

A 先日クラフトジンお披露目会を行い、多くの方を買っていただいた。今後はネット販売もする予定なので、町でもPRしていきたい。



クラフトジン「常盤」(スッキリとした味と杉の香り)

智頭町商工会との意見交換会

11月19日

令和6年度の商工業者数326業者に対し会員数219業者となっており、組織率は現在67・2%である。令和4年度と比べ3・3%減少しており、脱会の主な要因として高齢化等による廃業が挙げられる。

地域振興策として「智頭まちゼミ事業」を開催してきたが、年々受講者数は増えPR効果により売り上げ向上に貢献していると言ったことだった。「智頭町版電子カード」については、商工会独自で町内全世帯や全商工業者に対しアンケート調査を実施している。回答数395の内、電子マネーの希望者は232で61・2%の方が望まれているが、反面38・8%は希望しないということであった。

智頭町商工会が独自で視察した奈義町が導入している「ナギフトカード」の報告によると、商店の廃業に歯止めがかかっているなど町民と商店と行政が連携して「まちづくり」に取り組む姿勢がうかがわれた。

商工振興という視点だけでは多額の予算の投入には難しさを感じていたが、奈

義町のように「まちづくり」が目的というように、智頭町の活性化を目ざすための「智頭町版電子カード」の導入については、大いに可能性を感じる。

しかし、町民の利便性を高め、今後長期に渡り利用していただける電子カードにするためには本町が導入している共助交通など、1枚のカードで多くの決済が出来るシステム構築が必要であると思う。

また、町内各事業所の「智頭町版電子カード」の導入が前向きであるのか調査も必要であると感じる中で、視点を変えた慎重な議論が求められる。



産業会館会議室にて

Q 恋山形駅について、とある有名人の方がSNSで発信を行った。これは本町を知っていただきたいチャンスだと思いが行動してはどうか。

A 関わっている方への誹謗中傷的なところが最初大きく見受けられたので、行動は難しい。

Q のりりんについて、外国の方も利用していただいているが、ドライバーとの言葉の壁があると考える。スマホの変換アプリの導入を検討してはどうか。

A インバウンド対応はまさに課題であって、のりりんに限らず観光ガイドも含めたところで、できる範囲で対応したい。

Q のりりんの利用者で、暴言・暴力・無賃乗車などの事例があったと聞いたが、ドライブレコーダーも付いているのでそれなりの対応をとるべきではないか。

A 一部の心無い行為で、ドライバーや職員の離職につながる案件である。対応していかねばならない。

議会だより67号に関する
議会広報モニターからの
ご意見を紹介
(町民17名)

【議会だよりの編集に関すること】

全体の構成(見やすさ・記事量など)に関する意見

『よい』13名
『普通』4名



●4ページ
子育て支援が1ページで収まっている分
かりやすかった。

●6〜10ページ

各8人の議員の質問が簡潔にまとめられていて、特にQRコード読み取りで
全て録画放送が利用出来るのが良いと思
います。

●10ページ

「男性の育児、家事参加必要では」の
見出しは、誤解されそうです。しつ
かり育児、家事に参加されている方は
たくさんいます。配慮して欲しいです。

※モニターさんの意見は原文のまま掲載しています。
※オープンイノベーション：内外の知識や技術の
革新を図る手法

わかりにくい言葉など
説明が必要な内容に関する意見

●表紙

●Q 智頭の想い出シリーズ56に「貯水槽の
整備により、解体される旧あたご保育
園」と記載されていますが、どのよう
な貯水槽が整備されるのでしょうか？
防火水槽でしょうか？

●A 耐震性防火水槽で、地下に設置されま
す。(40³m)

●2ページ

●Q オープンイノベーションとして

●A ①智頭の具体的組織を、例でもよいの
で教えてほしい。同様にわが町支え
愛活動とは、何をしているのでしょ
う。

●A ②支え愛マップとは。もう少し具体例
が載せてほしいです。

●A ①スタートアップした事業に対して、
智頭町の商工会、地元の金融機関、
有識者(大学の教授)が構成員とな
った組織が、伴走型の支援を行って
いきます。

●A ②災害時に、誰かの手助け、声かけを
必要とする人、声かけが出来る人、
避難先などの情報を集落で話し合い
書き込んだ地図のことです。

●7ページ

●Q 地域コーディネーターとは、どんな人
が何をしているのですか？

●A ●学校担当コーディネーター(1名)
智頭町を熟知され、長年にわたり教員
として勤務された方で、学校と地域と
のつながりを大切に、笑顔で子ども
たちと地域の皆様とつなげていただ
けると期待している。

●A ●地域担当コーディネーター(2名)
地域と学校の事を熟知されている方
で、地域との窓口として、「学校を核
とした地域づくり」に力を発揮してい
ただけると期待している。

※詳細は、下記QRコードで
「コミュニティ・スクール
だより」をご覧ください。



【町政全般・議会活動に関すること】

●10ページ

・人口減少は気になります。若者が就活
するときに、結婚して子育てを考えると
き、何を一番考えるか。この町に住ん
で理想のくらしができるのか、そのタ
イミングで10代〜20代の気持ちを聞か
れたらいいかと思えます。

議会だより68号に関する
議会広報モニターからの
ご意見を紹介
(町民11名)

【議会だよりの編集に関すること】

全体の構成(見やすさ・記事量など)に関する意見

『よい』8名・『普通』3名



●6〜7ページ
町の子育て支援について、年齢順に整
理して記載されており、内容・状況が
把握しやすいです。保護者の方や、教
育支援をされている方にとっても参考
になる情報です。

●2ページ
監査意見は、なるほどと思いましたが、
これを具体化した運営計画に期待
したいです。

●3ページ

ふるさと納税について、他市町村への
寄付がけっこうな額があるなどと思いま
した。智頭に納税したいと思うよう、
もっともっと頑張らねば、ですね。

●9〜12ページ

一般質問の掲載ページでは、質問題目

がお一人の方で2件ある方もいらっし
やって、誌面のスペースに限りがある
中ですが、両方の内容が掲載できる方
法があるといいですね。録画では拝聴
できますが、誌面でも読むことができ
ればと思いました。

※智頭町議会のホームページでも
「議事録」を閲覧することができます。

●12ページ

・私の学年でも不登校の生徒が多く、誰
もが行きやすい、楽しいと思える学校
になればいいと思います。

・公園整備は自分たちにも同じ思いはあ
りながら、町長が言われた防災公園を
整備する事は地域住民として協力した
いと思えました。

その他に関する意見

公園整備についてのご提案が再度あり
ましたので、ご参考までに記載します。

町内で子育てをしていた友人仲間が
「近くに公園があれば」と願っていたこ
とを思い出しています。公園には多くの
機能がありますね。子ども、家族の遊ぶ
場所ということに限らず、多世代が交流
できる場所にもなります。誰もが気楽に
訪れることができ、心地よく利用できる
場所は、それぞれの人の居場所となり、
そのことが将来的には地域振興・活性化
にもつながるように思います。(二部抜粋)

出前広報を行いました

■日時 令和6年11月6日(水)

■場所 土師地区公民館

■参加者 仲井 荃・北川 貴将

■所感

森のミニデイ土
師の里での意見交
換会では、「のり
りん」の利用状況
を尋ねると、会員
の方からは特段困
った様子は聞かれ
なかつたが、一人
で使いこなすまで
には至っていないようであった。
見守りの方からは、バスよりも乗車料
金が上がってしまったので、出かけるの
を控えてしまった人がいるのではないか、
自分が免許を返納しないといけなくなっ
た時に現状では不安がある、といった声
が聞かれた。
智頭町でより安心して暮らしていくため
にどのような改善をしていけばよいのか、
町全体の課題として取り組んでいきたい。



土師地区公民館「森のミニデイ」

令和6年度 議会報告会・意見交換会を開催!!

今回は従来の対面方式ではなく、小グループの座談会形式で皆さんのご意見をうかがう会として、下記のとおり議会報告会を開催しました。(概ね、好評のご感想をいただきました。)

【日程】

	地区	令和5年	令和6年	地区	令和5年	令和6年
10月29日(火)午後6:30～	那岐	19名	15名	土師	22名	17名
10月30日(水)午後6:30～	山形	27名	18名	富沢	6名	13名
10月31日(木)午後6:30～	智頭	38名	13名	山郷	7名	8名

【内容】

1. 議会・議員の活動状況
2. 議会改革に関する事項
3. 人口減少について

～これからの智頭町をみんなで考える～

◎「議会報告会資料」の説明後に
各グループでの意見交換



智頭会場での意見交換

主な意見

議会改革について

- 仕事をするのであれば、報酬を上げれば良いと思う
- 議員報酬28万円は妥当だと思う
- 金額を上げるのであれば、議員の活動が見えるようにしてほしい
- 現状のままで良いと思う
- 議員が出向いて提案するなど議員活動の見える化を進めて欲しい
- 報酬が低いと議員に出る人がいなくなる
- なり手もない状況の中で、時代に合わせた報酬額を町民も考えていかないといけない



議員報酬について、議会内で集約した結果を再度協議し、令和7年7月30日からの2年間11%の議員報酬減額の特例条例を本議会に提案し、可決されました。(詳細は、3ページに掲載)

人口減少対策について

- 役場・病院の維持
- 若者の所得向上
- 仕事の場所、企業誘致が必要
- 企業誘致の必要性もあるが、通える範囲の仕事場をもっと紹介してはどうか
- 智頭農林高等学校を活用した人口増加策
- 空き家のリフォームを活用して人口増加
- 子どもたちが集える場所の確保



皆様からいただいたご意見を参考に協議し、今後の政策提言などに活かしていきたいと考えます。

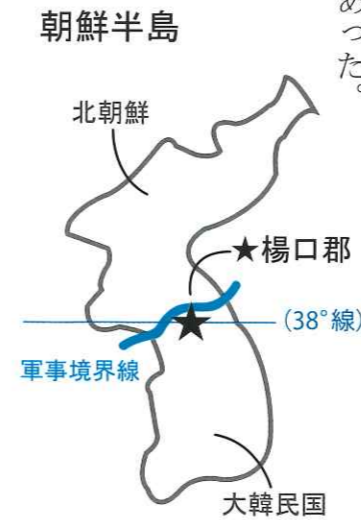
国際交流 輝くまちづくり調査 特別委員会調査報告

- 期 日 令和6年10月8日～11日
- 調査地 大韓民国 楊口郡
- 調査目的

円滑な国際交流と国際的視野を広め、輝くまちづくりを推進するため、本町と友好提携を結んでいる韓国楊口郡の事務・事業の調査を行う。

- 調査内容
- (1) 地方議会・自治体制度
- (2) 楊口郡におけるまちづくり
- 調査委員 議員10名
- 楊口郡の概要

楊口郡の北部は北朝鮮との軍事境界線と接しており、朝鮮戦争最後の激戦地であった。



- 面積…約701km²(本町の約3.1倍)
- 人口…2万1千人(本町の3.4倍)
- その他…軍人1万5千人駐留

■ 所感等

本町は平成11年に韓国楊口郡と友好提携の協定を結び、これまで職員交流や中学生による青少年交流が行われ、互いに訪問と受け入れを繰り返してきた。諸事情により交流が一時途絶えていたが、昨年、楊口郡主、議会議長訪問団が来町され、今後の交流について話し合われ、再開することとなった。

今回、智頭町議会の楊口郡訪問は平成24年以来実に12年ぶりとなり、当時の様子を知る議員は1名のみで、大半の議員が初めての訪問であった。主な産業は農業であり、米、スイカ、ズッキーニ、高麗人参、生花などが生産



楊口郡議会棟での交流会

されている。ハウス栽培が盛んで、ビニールハウス設置に対する行政からの補助率は80%というところで、一次産業における力の入れようがうかがえた。楊口郡議会は定例会が年2回開催されており、1回の定例会が約15日間で行われる。他に臨時会が年4回開かれ、期間は1回が3日間と決まっている。議員の選出方法は楊口郡全体で3名選出し、楊口郡を3地区に分け各地区1名を選出するほか、江原道から1名が選出され、議員定数7名で構成されている。議員報酬は円に換算すると約38万円となり、これらは全て法律で定められている。

共通した課題としては、日本で東京への一極集中が見られるように韓国においても、ソウルへの一極集中が進み、国民の4分の1がソウル圏に集中している。それにより、地方での若年層の減少に歯止めがかかっていない現状があるということであった。

今回の視察を通じて、四半世紀の交流を通じて楊口郡・智頭町の多くの人が互いに理解しあい交流の輪を広げてきた実績を感じることができた。今後もこの交流が途切れることなく大きな成果を生み楊口郡・智頭町双方の発展に寄与することを願うものである。

心地良いつながり！

平井 早苗さん(富沢地区)

豊乗寺は平安時代、空海の法弟である真雅により開基されたお寺です。その長い歴史の中で受け継がれてきた寺宝の中には国宝、重要文化財があります。

豊乗寺が今も続いているのは歴代の住職、檀家さん、地域の方々のおかげです。このお寺に嫁いで22年、私がやってこられたのは、周りの方々の温かいご支援やご協力、そして家族の支えがあったからです。

智頭は生まれ育った大阪と違って近所付き合いが密です。人のことを自分事のように思い、関わる方がとても多く、地域力の高さを感じました。

そのような助け合いの関係も人口減少、高齢化などの社会変化により以前とは違う課題が出てきました。そこで有志と「一般社団

法人つむぐる」を立ち上げました。福祉課と連携しながらの訪問支援、教育課や学校と連携して不登校の子ども居場所づくりなど孤立を防ぐ活動をしています。この活動に町、議会の皆様のご理解をいただき感謝しております。

ただ、この活動は私たちが最後まで何とかするのでなく、「つなげる」ことを目的としています。そのため町民一人ひとりが参加し、つな

がるのが大切です。

健康で過ごすには「運動(体力)」「食生活」そして「社会参加」といわれています。困ったときはお互いさまです。助け合いながら感謝の気持ちをつたえる、そんな心地良いつながりがうまれるともっと過ごしやすい智頭になると思います。そして、そんな皆様に豊乗寺を見守り、関わっていただければ嬉しく思います。



弘法大師(空海)ゆかりの豊乗寺にて

編集後記

昨年は、元旦に発生した能登半島地震に始まり、豪雨や災害などが多発した大変な年でありました。

しかし、悪いことばかりではなく、ドジャーズの大谷翔平選手「50本塁打、50盗塁」や、鳥取県出身の石破茂代議士が県初の内閣総理大臣に就任されるなど、歴史に残る良いこともありました。

本年の新しい一年が、町民の皆様におかれまして、より良き年になりますようお祈り申し上げますとともに今後、議会だよりが分かりやすく親しみやすい紙面作成となるように心がけていきたいと思っております。何卒、宜しくお願い申し上げます。(安道)

編集 広報広聴常任委員会

委員長 波多恵理子

以下議員全員

発行責任者 議長 谷口 雅人